



学校教育目標 未来を見つめ夢や希望を抱き、なりたい自分に向かって挑戦し続ける西浦っ子の育成
めざす子ども像 「気づく」「考える」「行動する」子ども



3学期(ゼロ学期)はあいさつ・会釈から

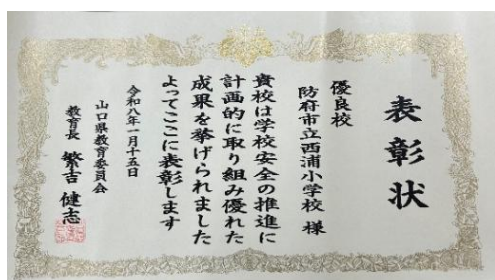
昨年の持久走大会の日に地域の方からこんな電話をいただきました。それは、「持久走大会の応援をしていると、走っている子どもが私の声援に対して会釈をしてくれた。毎年応援に出ているが、会釈で返してくれたのは初めてです。嬉しかったので電話をしました。」というものでした。あいさつは、本校の大きな課題のひとつです。何とか活性化していきたいと、今年度はチャレンジ目標をあいさつに絞り、全校上げて取り組んできました。3学期からは、すてきなあいさつや会釈をほめる活動も取り入れており、来校された方から「西浦小の子どもたち、よくあいさつをしますね。」とのお声をいただくようになってきました。他者の存在を認め、他者とつながるためのあいさつを当たり前のこととして習慣化していきたいと強く思っています。来校された際に、子どもたちが心のこもったあいさつ・会釈をしたら、直接子どもに伝えていただくか、教職員にお知らせください。「西浦小といえば『あいさつ・会釈』」を目指します。

全力投球、なわとび大会

1月23日、寒風吹きすさぶ中、なわとび大会を開催しました。大会に向けて、休み時間にも自主的に練習する姿をよく見かけました。持久跳びの目標タイムは高学年7分、中学年5分、低学年3分となかなかのレベルの高さですが、各学年とも目標達成した児童が数名おりました。なわとびは、体の機能向上のほか、根気強さ、集中力の高まりなど心の成長にもよい効果をもたらします。何より目標に向かって真剣に取り組む姿に胸が熱くなりました。当日は、多数のご参観ありがとうございました。大きな励みになったようです。



山口県学校安全 優良校として表彰されました



この賞は、学校安全に計画的かつ積極的に取り組み、優れた成果を上げた学校に送られるものです。本校では、特に地域と連携した防災の取組が評価され、この度の受賞となりました。今後も地域の皆様のお力をお借りしながら「自助・共助・公助」の意識向上を中心とした防災学習に取り組んでいきます。

お知らせ

○令和8年度 年度初めの行事予定

始業式 4月10日(金) 入学式 4月13日(月)10時～ 運動会 5月30日(土)

○校服(下)については、令和8年度より長ズボン(スラックスタイプ)の着用を可能とします。気候や状況によって選択するなど各家庭でご判断ください。

○令和8年度から児童が使用するタブレットが変わります。必要書類等をすでに配付しておりますので、是非ご一読ください。

○令和8年度より校時表、下校時刻等を変更します。1～3年生までは週の授業時数を1コマ減らします。詳細については2月下旬にお知らせする予定です。ご質問等ありましたら、学校までお願いします。

ににこ西浦

西浦小へどうぞお越しください！学
校と地域の今を未来につなげよう！



5 年生 食推さん(食生活改善推進員)から学ぶ「親子クッキング教室」



5年生と保護者のみなさんによる親子クッキング教室を開催しました。指導してくださるのは、ピンクのTシャツがお似合いの西浦地区の食推さん(食生活改善推進員)6名です。本日のメニューは、5年家庭科教科書に登場する「ご飯」「みそ汁」、それに山口県の郷土料理の「ちしゃなます」「けんちょう」です。食推さんの手際のよい準備と指導、5年生の団結により短時間でとてもおいしい昼食が出来上がりました。

4 年生 「モルックを地域のスポーツにしよう」 モルック大会に 6 年生を招待しました



昨年末に社会福祉協議会からモルック用具の贈呈があり、地域スポーツ推進員の森本様から4年児童対象に競技についてのご指導をいただきました。4年児童には使命があります。それは、このモルックを地域全体に広めることです。まずは学校のリーダーである6年生を招待して一緒にゲームを楽しみました。準備から司会進行、ルール説明まで4年生が分担して行いました。モルックは、先にぴったり50点になったチームが勝ちです。ぴったりの数になるために頭や体を動かせる奥の深いゲームです。

1. 2年生 「レノファ山口サッカー教室」



レノファ山口のコーチ2名を講師にサッカー教室を行いました。ボールを使った体ほぐしの運動から始まり、最後にはミニサッカーゲームを楽しみました。プロに教わる機会は貴重です。サッカー教室後、休み時間にサッカーを楽しむ子どもたちが急増しました。